

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 5 年 3月 1日

事業所名 福山東児童発達支援センター 保護者等数(児童数) 49人 回収数 41人 割合 83.7%

	チェック項目	はい				ご意見				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見	ご意見	ご意見	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	37	2	0	2	・クラスの人数に対して十分なスペースが確保できている ・子どもの様子、集中しているスペースもあり大変良いと思う ・最初は狭いかなと思っていましたが、参観等で見てみると、ちょうど良さそうだった	お子さんの様子に応じて、個別及び少人数のスペースでの活動を取り入れています。			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	8	0	3	・子どものペースで先生も子どもに合わせて取り組んでいると思う ・子どもの数に対して、先生の数が多い曜日があり、先生が忙しくされている様子が見られる ・十分な人数で見てくださっているし、子どもの特性についても詳しいなと思っている	お子さんの発達や支援に応じて配置数は変えているが基本的に配置基準以上の配置です。 職員の急な休みにはセンター全体でそのクラスの応援に入るため協力合っています。			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	0	0	1	・階段なども半分ずつで降りる人昇る人と分けられていたり、段差もなく構造化されている ・きちんと活動のスペースがあるので良いと思う ・視覚支援等充実していると思う				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	40	1	0	0	・いつ行ってもきれいにされており、事故などがないように配慮なされている ・玄関に活けてある花に癒される。季節の飾りつけも感性を刺激される ・子どもたちの様子を見ながらスペースを活用しているのが良いと思う ・オムツを入れる袋が教室にあったのでできれば別室かトイレで保管してほしい	衛生面に配慮しながら別室にて使用済の紙パンツは保管します。			
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	37	2	0	2	・現段階を細かく教えてくれているため、一緒に理解しあえている ・計画作成者との直接の関係構築が出来たら良いと思う。就学に向けての相談をしていく上で機会が増えると良いと思う ・子どもに寄り添った活動をしているので、日々子どもが成長していると改めて感じている ・本人の成長ペースに合わせた支援計画が作成されていると思う ・本人や保護者の意向に沿って課題を作成されていると思う	必要に応じてクラス担任、児童発達管理責任者・管理者が、子どもについての質問や説明の場を設けるようにします。			
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	1	1	4	・親が求める子ども像と先生が実際に見ている現段階、次へのステップアップがきちんと計画してくれているので、成長を実感できます ・計画に基づいていて、計画表を拝見して分かりやすい ・本人のレベルや発達に合わせて項目や支援の内容が設定されていると思う				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	38	1	0	2	・個別性に応じて、きちんと関わってくれている ・子どもの様子を見ながら日々支援が行われているのがよく分かる ・計画に沿った支援が行われていて、現在の段階がわかりやすい				
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	34	4	0	3	・とても工夫されている ・子どもが飽きないように工夫されている ・日々の成長・苦手な事柄に合わせて対応して頂いている				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	20	15	コロナ禍で難しいと思う	公園などの活動で他園児や地域の子どもと交流を持つときなどは園だよりなどで保護者へもお知らせする機会を設けていきます。			
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	4	0	1	とても分かりやすく理解できた	毎年3月の説明会で説明しています。理解しやすい内容、方法で伝えていけるように努めていきます。			
保護者への説明等	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	39	1	0	1	・たまにある ・とても分かりやすく説明を受けた ・具体的な支援方法を示してもらったことで家庭でも取り組める ・本人の発達に合わせた内容に基づいて計画され、それに合わせた説明をされていたと思う				
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	28	6	0	5	・きちんと行われている ・先輩ママの話などを聞くことができた ・常に相談にのっていただき、今後どうしたら良いのかアドバイスをもらっている	今年度は卒園児の保護者に来ていただき講演会を行いました。今後も保護者の方のニーズに応えられる講話会を行い学べる機会をつくっていきます。			
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	33	5	0	1	・日中の様子は帳面を通して共有することができている ・帳面を上手に活用され、情報共有できている ・帳面だけでなく、口頭で話して欲しい ・バス通園などで直接送迎ほどの頻度ではないが、何かあればすぐに伝えてくれる ・就学に向けての課題を共有して子どもの苦手な事を知ることができた	必要に応じて電話連絡をするようにしていきます。 行事や面談などを通してお子様の姿を保護者の方と共有していきます。			
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	3	0	1	・たまにある ・帳面に書かれている事での疑問点など電話にて細かく教えてもらっている ・面談の機会は十分にいただいている ・質問したことなどに親身になって助言いただいている ・家庭訪問や面談などでアドバイスを頂いたり困ったことを相談できている	年2回は保護者面談をさせて頂いております。それ以外の時の相談は随時行わせていただくようにしており、これからも努めていきます。			
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30	6	0	3	・参加できない時がある ・コロナ禍でもあり、参加できてなかったため、連携はできない ・保護者同士の集まりがあり、情報が入ることにより安心する ・支援してくださっているし、そのような機会がある時は積極的に参加するようにしている ・頻度が少なく他の行事と重なってしまったりしてあまり行くことができなかった	茶話会では普段の様子やテーマを決めておこないました。保護者同士が繋がれるような機会を増やしていきます。			
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	2	1	2	・悩みごとなど、どんな小さなことでもきちんと向き合ってもらって相談を受けてくれる ・時々相談させていただくと、先生方ですぐに共有していただけて、迅速かつ適切に助言くださいます ・相談したら、どの先生もすぐに対応してくれる ・対応が遅く改善されるまで日にちが経ち過ぎている	ご希望があれば相談を随時行えるように努めていきます。 職員間で情報を共有してできるだけ迅速に解決できるように努めていきます。			
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	4	0	3	・きちんとされている ・センターでの子どもの様子を降園時に口頭でも聞きたい ・バス通園ですが、何かあれば電話で話してくれる ・何かある時は電話で連絡いただいているので、助かっているども	帳面以外に送迎時にお子さんの様子をお伝えできるようにします。			
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	30	5	0	4	・HPをあまり見ることがない為、どちらともいえない ・日々発信されていると思う ・更新の頻度はあまりないのかなと思うが、お便りなどに分かりやすく活動予定や行事の事を載せてくださっている ・HPで見るよりプリントをもらうことが多い ・ブログはよく更新されている	コロナが落ち着けば参観の機会や方法を変えて、行事等のHPへの掲載をしているので、より積極的におたより等で保護者へお知らせしていきます。 自己評価の結果は法人のHP掲載と玄関に貼り出しを行っているのでお便り等で保護者の方にお伝えしていきます。			
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	38	0	0	1	行事などは写真不可なため、安心している				
	非常時等	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	36	3	0	0	・年に一度、親も含めての訓練もある為、いざという時の行動把握に繋がっている ・日中に門がずっと開いてますが、大丈夫でしょうか ・コロナ以外の感染症流行については、あまり告知がないのかなと思われ、知らないうちに罹患・治療しているかも思ったりしている	業者の車の出入りもあるため門の施錠は行っていませんが、玄関やテラスの鍵は2か所必ず施錠しています。 保健だよりを定期的に配布し衛生等における対応方法を周知できるように努めます。		

の 対 応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの活動だけの訓練に加えて親子での避難訓練の機会もあるので、ありがたい ・定期的に避難訓練や消火訓練を行っていただいていると思います 	今後も年間計画に沿って訓練を行っていきます。
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	36	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしていて、休日も行きたいと言う ・朝、玄関で自分で靴を履いて、玄関でスタンバイをしています ・バス通園も先生や友だちに会うことも楽しみに毎日通っている ・長くお休みした次の登園はやや嫌がることもあるが、行けばニコニコして帰宅します 	
	23	事業所の支援に満足しているか	33	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大満足です ・防犯に対して不安がある ・その日の様子を口頭で伝えてほしい。無言で何も伝えずに返すのは少しさみしい気がする 	保護者の方の悩みや思いに寄り添い、家庭とセンターが同じ方向でお子さんの支援ができるように努めていきます。年に数回不審者訓練を行っています。さすまたを購入し、実地訓練も行っています。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。